

Yokohama Choral Society

横浜合唱協会

合唱ワークショップ（公開レッスン）

さあ、みんなで歌いましょう！

第2回

ヘンデル若き日の作品“Dixit Dominus”

劇的表現の秘密

第2回目は今年7月30日『横浜合唱協会第66回定期演奏会』で演奏するヘンデル“Dixit Dominus”をとりあげて、より深くその魅力を一緒に楽しもうと企画致しました。ぜひ気軽にいらしてみてください。いっしょに歌って、楽しみましょう！団員一同、ご来場をお待ちしています。（楽譜は当方で用意いたします。）

＜ワークショップの内容＞

1. ヘンデル若き日の作品“Dixit Dominus”の劇的表現

2. 青少年時代にハレで学んだもの

師匠F.W.ツァッホ（ハレ・マルクト教会オルガニスト）から対位法、即興演奏等を徹底的に学ぶ
ハレ大学入学・大聖堂オルガニスト

3. ハレ大学に入学後、なぜハンブルクへ移ったのか？

ハンブルク のオペラハウスでバイオリニストに就任

4. 21歳でイタリアへ乗り込んだのは？

フィレンツェ、ヴェネツィア、ローマ、ナポリでの約4年間のイタリア時代
オペラ作曲「ロドリゴ」フィレンツェ / 「アグリッピナ」ヴェネツィア

5. 1707年22歳 「Dixit Dominus」作曲

その他イタリア時代に幾つかのラテン語宗教曲作曲
この頃 ローマでスカルラッティとの出会いもあった
両者の作風の大きな違いの要因は？

合唱指導：山神 健志

ピアノ：谷口 明子

2016年3月26日 18:00～21:00 （途中入場可）

吉野町市民プラザホール

市営地下鉄「吉野町」駅4番出口を出て、右方向に徒歩3分

京浜急行線「南太田」駅より徒歩5分

主催：横浜合唱協会 <http://www.ycs.gr.jp/>

お問合せ：Tel&Fax:045-894-3031（ふじい）



25歳の頃の若きヘンデル